

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなるよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 入居時にホームの方針「最期まで」を説明し、 家族の思いの聞き取りをし、体調低下みられた 段階で具体的にどんな形での最期かを相談して いるが、体調安定されている形については、 話し合いの機会をもっておらず、終末期の支援 についての考え方を共有できていない。	終末期のあり方について、本人及び全ての 家族と具体的なことについて話し合いの機 会を持ち、方針を共有できるようにする。	運営推進会議で評価結果の検討の際、終末期 のあり方についても協議してもらい、ホームとし ての方針の確認をし、各々状態、事情も違うた め、個々に話し合いを持ち、早急に現状での思 いを聞き取ることとする。その上で、体調低下 などの状態変化となった場合、具体的な支援 方法を定める。	3ヶ月
2	4	運営推進会議を活かした取り組み 会議に行政や地域民生委員や自治会長に参 加してもらっているが、より広い地域の方の参 画としてはない。	現在参画して頂いてる方の継続ともに、新 たな地域の方の協力を得て、より広い方々 からの意見を取り入れ、ホーム運営に活か すと共に、地域の中のグループホームとして の役割を果たせるようにしたい。	11月会議から地域担当交番からの参画を頂く 事ができ、事故あるときの協力体制など協議で きた。今後は消防や近隣施設や周辺地域の民 生委員などにも協力を要請していく。	6ヶ月
3	35	災害対策 避難訓練を火災・地震・夜間の想定して実施し ているところだが、消防署には通報はするが、 ホームのみで実施している訓練で、防災に関し ての地域との連携はできていない。	防災に関しての地域から協力が得られるよ うな協力体制を。 特に夜間の災害時協力を得られるように。	地域の防災訓練への参加だけでなく、防災に 関しての地域との協力体制をとれるよう、地域 自主防災組織への働きかけをしていきたい。近 隣住民の訓練の協力は、高齢の方ばかりで困 難とおもわれるが、立会いなら可能と思われる ので、次回訓練から協力依頼したい。	6ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。